



LOGO DESIGN GUIDELINE

岡崎市下水道事業 100周年

ロゴデザインガイドライン

Ver.1,0

©2023 KERUN All Rights Reserved.

■ロゴの種類

ロゴデザインは、コミュニケーションにおいて最も重要な視覚的要素です。これらのロゴを正しく使用していくことでブランドのイメージを正確に伝えることができます。ロゴを表示する場合は、再現用データを使用し、正確に表示することが原則です。

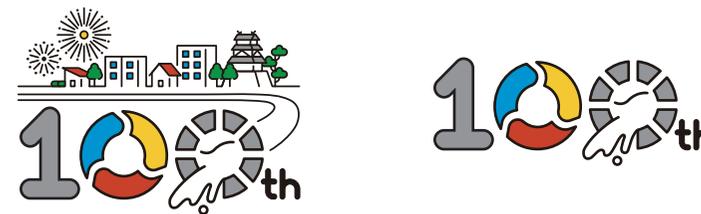
■メインロゴ



■サブロゴ



■サブロゴ 02



※ ロゴの周辺に岡崎市と下水道事業の文字が有り、
岡崎市下水道事業のロゴであることが伝わる場合のみ
「岡崎市下水道事業」の文字を省略可。

■ロゴのカラー

カラーは視覚的統一性を図る上で重要な役割を果たします。ロゴの独自性を際立たせるために設定されている色がロゴのカラーです。ロゴデザインは、視覚的に統一されることで認知度を高めます。常に規定の色を正確に表示することが重要です。



	ブラック
	プロセス K : 100% RGB R : 0 G : 0 B : 0
	グレー
	プロセス K : 50% RGB R : 160 G : 160 B : 160
	ブルー
	プロセス C : 100% M : 20% Y : 5% K : 0% RGB R : 0 G : 140 B : 208
	イエロー
	プロセス C : 5% M : 20% Y : 90% K : 0% RGB R : 245 G : 206 B : 19
	ブラック
	プロセス C : 20% M : 90% Y : 100% K : 0% RGB R : 202 G : 58 B : 28
	グリーン
	プロセス C : 85% M : 10% Y : 100% K : 10% RGB R : 0 G : 145 B : 58

■最小使用サイズ

ロゴを表示する場合における再現可能な最小サイズです。印刷物における最小使用サイズです。これ以下のサイズでは使用できません。印刷物以外の場合は、条件が異なるため特別に定めていませんが、個々の適用物に応じた再生可能な限界を、それぞれの最小使用サイズとします。



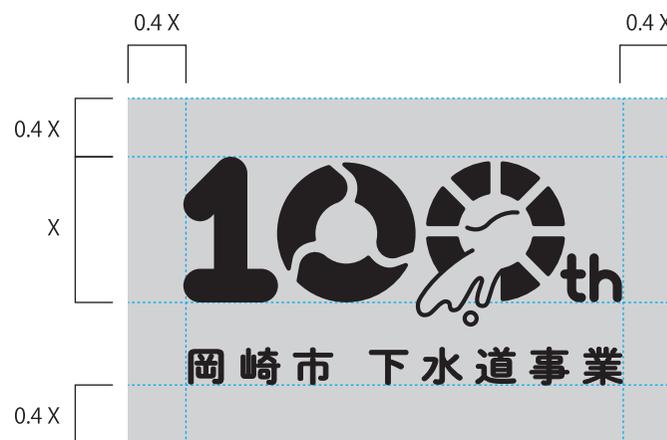
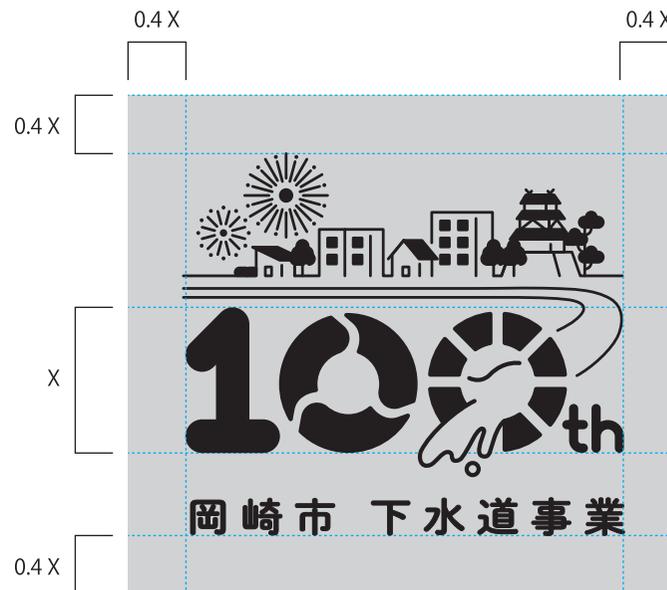
35mm



18mm

■アイソレーションエリア

ロゴが他の表示要素に紛れたり印象を損なわないために設けたエリアです。アイソレーションエリアとは、ブランド要素を常に正しく認識できるように周囲に一定の余白を確保し、そのスペース内に他の図形等の要素が入らないように規定したものです。アイソレーションエリアに個性の強い図形や文字等を配置してしまうとロゴの独自性や象徴性、機能性が弱められ、結果として望ましいイメージを伝達することができません。アイソレーションエリアの範囲外であってもロゴの近辺には、個性の強い図形や文字等を配置することはできる限り避けてください。



■カラー適応

ロゴのカラー表示には、ガイドラインで示されたような基準が設けられています。ポジティブ表示とネガティブ表示、その他のカラーが設定されています。

■ポジティブ表示



■ネガティブ表示



■カラー / ポジティブ表示



■カラー / ネガティブ表示



■カラー適応
(その他のカラー)



■グレー / 単色



■ブルー / 単色



■レッド / 単色



■グリーン / 単色

■使用禁止例

ロゴを正しく表示するための使用禁止例を示しています。形状を変えたり、クリアスペースを守らず表示をおこなうことによって、イメージが低下するばかりでなく、社会に対するコミュニケーションのロスが生じてしまいます。このようなことがないようにロゴを正しい形で使用してください。



× 指定以外の色で使用しないでください。



× 縦横比を変えて使用しないでください。



× 傾斜比を変えて使用しないでください



× 要素を分解して使用しないでください。